

The Muromi Press

伊達民報

いぶり西部版 洞爺湖 壮瞥・豊浦

西部支社(伊達)

TEL 0142-23-2103
FAX 0142-23-5848
seibu@muromin.co.jp

中部支社(登別)

TEL 0143-85-4530
FAX 0143-85-4773
chubu@muromin.co.jp

白老・苫小牧支社

TEL 0144-82-2484
FAX 0144-85-2300

札幌支社

TEL 011-241-2753
FAX 011-241-2637

ニュース、生活情報、購読、
広告はお上記の各支社へ
お知らせください。

睡眠時無呼吸症候群の合併症

睡眠時無呼吸症候群ではない人と
比較するとそのリスクは...



伊達赤十字病院 小笠原大介 医師

みんなが学ぼう! 循環器疾患

7

睡眠時無呼吸症候群

睡眠時無呼吸症候群とは、睡眠中に空気の通り道である上気道が狭くなることによって、無呼吸(10秒以上呼吸が止まること)や大きないびきを繰り返す病気です。軽症を含めると成人日本人の5%程度にみられる頻度の高い病気で、睡眠中の無呼吸やいびきに

よって体が酸素不足になり、脳や体の臓器に酸素が不足し、さまざまな影響を及ぼすようになります。特に怖いのは自動車の運転で、この病気の方は交通事故のリスクが2.4倍に

上がります。このリスクが高まること、糖尿病や高血圧などの生活習慣病を悪化させることも報告されています(上の図)。

全7回のコラムはいかがでしたか?

睡眠時無呼吸症候群は、無呼吸になる原因によって二つのタイプに分けられますが、閉塞型(主に肥満に伴う首回りの脂肪によって、物理的に気道が狭くなるタイプ)が大部分を占めます。このタイプの方は、狭くなった気道を無理に空気が出入りしようとするため、喉の粘膜の震えによって大きないびきをかき、これが特徴の一つです。

この病気が疑われる方には、無呼吸の回数などを調べる検査(簡易型)自宅検査可能、精密型)1泊入院で検査)を行い、重症の方はCPAP(シーパップ)と呼ばれるマスクを装着します。睡眠中の圧力で空気を送り込むことによって、狭くなった気道を拡げる治療法になります(下の図)。

病気誘発、日常にも影響



おがさわら・だいすけ 1974年生まれ 医学博士。神戸大学医学部医学科卒業。2023年2月より伊達赤十字病院循環器科第2循環器科部長として着任。狭心症や心筋梗塞といった循環器系急病を、足梗塞といった病気に代表される下肢の血管病に対して専門的に取り組む。

CPAP治療を行うことで、質の高い睡眠を得られることで生活の質が向上することにも、先に述べた高血圧や糖尿病などの生活習慣病、あるいは脳梗塞や心筋梗塞などのリスクを軽減することが証明されており、睡眠時無呼吸症候群の最も効果的な治療法として広く用いられています。睡眠中の状況は自分では気づきにくく、家族やパートナーからの指摘で初めて知ることが多い上に、重症化すると交通事故のリスクや生命にかかわる病気(脳梗塞・心筋梗塞)のリスクにもつながるため、心配の方はぜひ我々までご相談ください。